## たつか一む理念

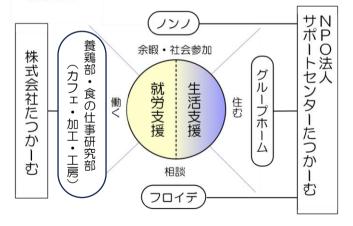
# 私たちのめざすもの

障がいをもつ人や社会の中で不利な立場にある人たちが、 他の人たちと対等に働きながら、地域の中で、自然や他者 との関わりを通じて経済的・社会的自立を達成します。

安全で美味しい農畜産物の生産により地域に貢献し、また福祉的支援の仕組み作りにより、 誰もが安心して暮らせる社会をめざします。

福祉と農業が有機的に結びついた、新しい生き方を提案・実践します。

### 組織図



### 連携機関

胆振日高障がい者就業・生活支援センター すて~じ、 相談支援事業所、就労支援事業所、市町村役場、 社会福祉協議会、三恵病院、ミネルバ病院、 伊達高等養護学校、他





たつかーむは、1987年、設立者の夫婦と養護学校の卒業生たちにより、共に暮らしながら自立して働く共働農場として開設されました。どんな人も共にあたりまえに暮らせる社会作りのいしずえとなることを信じて、働きあい、生きあう仕組みと場を築いてきました。

**\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*** 

\*\*\*\*\*\*\*\*

株式会社たつかーむ

http://tatukam.jp/

\*\*\*\*\*\*\*\*\*

特定非営利活動法人サポートセンターたつかーむ (NPO法人)

http://tatukam.org/



# 株式会社たつか一む

養鶏 自分たちが食べたいもの、それは 美味しく、私たちの子どもたちにも 安心して食べさせられるもの。 だから飼育方法にこだわりました。

自然の恵みをたっぷり浴びた開放鶏舎でのびのびと暮らす、めんどりおんどりから産まれる平飼い有精卵をご賞味ください。

〒052-0106 北海道有珠郡壮瞥町字立香 92-12

〔 就労継続支援 B 型事業所 〕

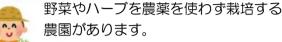
TEL: 0142-66-3345 / FAX: 0142-66-3344 / ホームページ https://tatukam.jp/



食の仕事研究部 たまご Cafe

たつかーむのたまご 「たつかの恵み」を はじめ、キッチンガーデンの無 農薬野菜やハーブ、有機豆のうま み凝縮「たつか恵 熟成みそ」 「たつかーむチキンソーセージ」 などをふんだんに使い、スフレオ ムレツやプリンなどを楽しめる cafe です。 **食品加工** 焼き菓子やプリン、 レトルトカレーなどを作って います。

**キッチンガーデン** カフェで使う



工房

和の布を使った小物や新聞の エコバック、たまごアートを しています。

# NPO法人サポートセンターたつか一む

## 壮瞥町地域活動支援センター・ノンノ

地域で困難を抱えた方が、仲間との交流や生産活を通して安心・充実した生活をしていくための場です。また、将来的には一般就労や社会参加していくためのステップの場でもあります。見学したい方、試しに体験されたい方も大歓迎ですので、ご自分に合った利用の仕方を一緒に考えていきましょう。

**〒**052-0106

海道有珠郡壮瞥町字滝之町 242-19

(牡暼高校 向かい)

TEL/FAX: 0142-66-2588 E-mail: nonno@tatukam.jp



指定特定相談支援事業、指定障害児相談支援事業 指定一般相談支援事業、市町村相談支援事業 (聚)

障がいをもつ方が、地域の中で自立して暮らす ためには、まず何から始めればよいか。 その方々の特性やご希望に応じたアドバイスを する相談機関です。

〒052-0101

北海道有珠郡址瞥町字立香 92-12 TEL&FAX: 0142-66-3737 E-mail: freude@tatukam.jp



## グループホーム(共同生活援助事業)

障がいをもつ方が、街の中で安心しながら自分らしい生活を創り出す場所。それがグループです。たつかーむでは、4つのグループホームと4つのサテライト型住居を運営しています。グループホームで暮らしている方々は、健康管理や衛生管理、金銭管理など各々が必要な支援を受けつつ、職員と相談を重ねながら日々の生活を創り出しています。

**〒**052-0106

北海道有珠郡壮瞥町字立92-9

TEL: 0142-82-3773 FAX: 0142-82-3774

E-mail: support@tatukam.jp

